

「自己研鑽努力証明制度」の実施について

会員サービスの一層の向上を目的として、2021年度より「自己研鑽努力証明制度（以下、「本証明制度」という。）」の取り組みを開始いたします。

1 実施内容

本証明制度への参加を希望した会員の自己研鑽努力が一定の条件*を満たした場合、会長名の「受講証明証」を発行して、電気保安業務に従事する電気技術者の技術レベルの一層の向上を図ると共にそのひたむきな努力を称揚します。

※ 一定の条件とは

本証明制度の対象となる講習会を受講し、5年間以内に4分野において8単位以上かつ32時間以上を取得する。

(参照：表 本証明制度の取得条件および2021年度の講習会一覧)

2 本証明制度の対象となる講習会一覧（2021年度 中部支部開催予定分）

2021年度に本証明制度の対象となる講習会は、(公社)日本電気技術者協会中部主催事業および同支部が共催事業とするうち、下表のとおりです。

表 本証明制度の取得条件（区分・必要単位）および2021年度の講習会一覧

「本証明制度」区分と取得条件					開催年月日 (日本電気技術者協会 会員料金：税込)	事業 区分	
分野	2021年度に本証明制度の 対象となる講習会・時間		一定の条件 までに必要な単位				
			単位=回	時間			
総合	1	電気主任技術者研修会	5時間	4単位 32時間 以上	2021.8~11 (無料)	主催	
法規	2	1 電気設備技術基準・ 解釈講習会	6時間		2021.8.25 (7,000円)	共催	
		2 電気関連法規講習会	9時間				・名古屋 2021.7.15~16 2022.1.20~21 ・長野 2021.10中旬(2日間) ・静岡 2021.11中旬(2日間) (17,000円:書籍込)
実技	3	1 保護継電器講習会	5時間		2単位	2021.12.3 (10,000円)	主催
		2 危険体感講習会	3時間			2022.2.18 (6,000円)	主催
		3 電気関連技術講習会 (安全体感)	3時間			2021.9.17 (5,000円)	共催
技術	4	1 高圧絶縁抵抗計と 絶縁劣化診断講習会	5時間		2単位	2021.8.20 (10,000円)	主催
		2 系統現象・保護協調講習会	6時間			2021.12.10 (7,000円)	共催
		3 電気関連技術講習会 (雷保護技術)	5時間			2021.9.10 (13,000円)	共催
取得単位・時間 合計					8単位 以上	32時間 以上	

事業区分「共催」の講習会については、(一社)日本電気協会中部支部が主催となります。

3 手続き（申込ほか）方法

本証明制度への参加希望者は、中部支部事務局に申し込みを行い「自己研鑽努力証明制度受講者カード（以下、『受講者カード』という。）」の発行を受ける。

申込期間	原則、毎年4月1日～6月末日迄
申込資格	正会員および維持会員（個人毎）に属する電気技術者（電験第三種以上の資格を有する者）
申込方法 （参加登録）	・電子メールにて「自己研鑽努力証明制度 申込書」を提出する。 （電子メールが利用できない方はFAXでも可） ※ 申込書は中部支部HPからダウンロードできます。 ※ 受講の開始日は、支部事務局にて申し込みを確認した月の初め（1日）とします。
申込先	Email : info@jeea-chubu.org FAX : 052-973-3169
参加費用	無料（講習会受講料は有料）
受講者カード の流れ	① 本証明制度に参加登録後、支部事務局より「受講者カード」の発行を受ける（郵送）。 ② 本証明制度の対象となる講習会に各自申し込みをする。 （共催の講習会を申し込む際は、申し込み時に、（公社）日本電気技術者協会の会員であることを主催者に伝える。） ③ 受講後、各自で「受講者カード」に「講習会名」・「受講年月日」・「時間」を記入し、管理する。 ④ 「一定の条件」を満たした参加者は、「受講者カード」を支部事務局へ提出する（郵送）。 ⑤ 支部事務局より、会長名の「受講証明証」を受領する。

4 本証明制度対象講習会 申込方法

本証明制度の対象となる講習会の詳細は、中部支部報（年2回）、会誌「電気技術者（毎月）」および支部ホームページをご覧ください。

5 その他

- ・共催事業による講習会は、共催（協賛）価格で受講することができます。
- ・他支部にて実施の本証明制度対象となる講習会も対象となりますので、事務局に問い合わせ下さい。

以上